

環境活動のあゆみ

- 1935年 ●川崎工場設立時、初代吉村社長の提言により庭園様式を取り入れる
- 1972年 ●各工場に環境管理課設置
- 1987年 ●オゾン層保護対策委員会発足
- 1989年 ●環境対策委員会発足
- 1990年 ●環境管理評価システム実施
- 1991年 ●環境技術推進センター発足
- 1992年 ●富士通環境憲章制定
●洗浄用フロン、四塩化炭素全廃
●省エネルギー対策委員会発足
- 1993年 ●製品再資源化委員会発足
●廃棄物対策委員会発足
●第1期富士通環境行動計画策定
●製品環境アセスメント・ガイドライン実施
●関係会社環境問題連絡会議発足
●環境情報サービス「FJ-CUG」開設
- 1994年 ●環境広報誌エコプラザ創刊
●1,1,1-トリクロロエタン全廃
●第1回富士通グループ環境技術展開催
●環境シンボルマーク制定
●海外環境情報ネットワーク運用開始
- 1995年 ●環境マネジメントシステム委員会発足
●リサイクルシステム運用開始
●海外グループ環境問題連絡会議発足
- 1996年 ●第2期富士通環境行動計画策定
●イントラネット
「環境技術推進センターホームページ」開設
●化学物質排出削減委員会発足
●環境活動報告書初版発行
- 1997年 ●ホームページ「環境のコーナー」開設
●国内全製造工場にてISO14001認証取得完了
- 1998年 ●タイで植林活動開始
●グリーン製品発表
- 1999年 ●環境会計制度の導入
●ベトナムで植林活動開始
- 2000年 ●国内開発・サービス4事業所にてISO14001認証取得完了
●環境本部発足
●デスクトップ・パソコンで、初のエコマークを取得
- 2001年 ●第3期富士通環境行動計画策定
●カレンダーに植林木採用
●マレーシアで植林活動開始
- 2002年 ●世界初、「スズ-亜鉛-アルミニウム組成の鉛フリーはんだ材料」を開発
●世界初、環境負荷の少ない「生分解性プラスチック」部品をノートパソコンに採用
●富士通グループ環境方針制定
●世界初、自社再生マグネシウム合金をノートパソコンに適用
- 2003年 ●植林ネットワークゲーム「リズムフォレスト」を活用した植林活動支援を開始
●国内全13工場で、廃棄物のゼロエミッションを達成
- 2004年 ●富士通の全事業所で、国内最大規模のISO14001統合認証を取得
●新規開発製品について、グリーン製品化100%を達成
●第4期富士通グループ環境行動計画策定
- 2005年 ●国内グループ会社を対象としたISO14001グループ統合認証を取得
●スーパーグリーン製品の提供を開始
- 2006年 ●海外グループ会社を含めたISO14001のグローバル統合認証を取得するなどグループ全社で環境経営の体系を確立

SRIファンドへの組み入れ状況

名称	設定会社名
日興グローバル・サステナビリティ・ファンド	日興アセットマネジメント(株)
朝日ライフSRI社会貢献ファンド(あすのはね)	朝日ライフアセットマネジメント(株)
損保ジャパン・グリーン・オープン(ふなの森)	損保ジャパン・アセットマネジメント(株)
エコ・パートナーズ(みどりの翼)	三菱UFJ投信(株)
興銀第一ライフエコ・ファンド・マザーファンド	興銀第一ライフ・アセットマネジメント(株)

(2006年10月現在)

SRIに関する株価指標への組み入れ状況

名称	設定会社名
モーニングスター社会的責任投資株価指数(MS-SRI)	モーニングスター(株)
Dow Jones Sustainability Index	米国ダウ・ジョーンズ社・スイスSAM Group
FTSE指標“FTSE4Good Global Index”	英国FTSEインターナショナル社

(2006年10月現在)